

2016年度 一般会計予算

私立高校の授業料軽減 に対する支援が拡充

県議会2月定例会が19日開会され、吉村美栄子知事が上程79議案の提案説明を行いました。その内容は、2015年度関連議案については補正予算案を含む30議案となっており、政府の補正予算への対応とあわせ県の個別課題として低所得者世帯等への灯油購入費の助成や西蔵王有料道路の有料終了を前倒し実施する経費の計上や関連議案となっています。

2016年度一般会計の当初予算の規模は6235億5900万円となっています。

特徴的なところでは、ひとり親家庭、子どもの貧困対策総合推進事業として相談から子育て、資格取得、就労など総合的に支援する全国初の取り組みを展開していることです。

また、若者人材の県内への定着、帰郷の促進として保育士、看護職員、介護福祉士の確保に向けた就学資金貸付制度の創設、拡充や大学生などを対象とし、市町村や産業界と連携した奨学金の返還支援制度を創設することとしています。



2016年2月28日
-13号

発行
日本共産党県議会議員
渡辺 ゆり子

<連絡先>
日本共産党県議団執務室
電話 023-630-3241(受付)
自宅：山形市青田2-10-5
電話 023-642-2365

県議会2月定例会開会 2016年度一般会計予算案

各分野の特徴

農林水産分野では、中山間地域の農地保全や担い手への支援、農業総合研究センターに食品加工、試作支援棟の整備など新規事業が多く含まれています。

環境エネルギー分野では木質バイオマス発電整備における積雪寒冷対策への助成や県民参加型の再生エネルギー発電事業に係る予算も計上されています。

教育の分野では、私立高校の授業料軽減に対する支援が拡充されました。小中学校では、独自の探求型学習に係る学力テストを実施するとしています。また、最上小国川ダム建設工事に



2・11 憲法改悪反対山形市平和集会で講演する小林節氏

憲法学者小林節氏の「2・11に日本国憲法の真価を確認する」と題する講演は、会場いっぱい400人をこえる人が参加。安倍政権の安保関連法案（戦争法案）強行可決のひどさと同時に参院選において野党統一でそれを打ち破ろうという気持ちはあふれる講演でした。

2・11憲法改悪反対 山形市平和集会に参加

今議会は日本共産党県議団は、本会議や予算特別委員会の質問はありませんが、上程議案の分析や検討を行い、県民のみならずの要望や声を代弁し、それぞれの委員会で力を尽くしたいと思っています。会期は、3月17日までです。



新春の集いであいさつする渡辺県議

1月23日は山形市で、2月14日は上市市で日本共産党と後援会の新春の集いが開かれましたが、夏の参院選は何としても戦争法を強行した与党勢力に勝利しなければとの決意や思いにあふれたものになりました。石山ひろゆき参院候補が政策や決意を堂々とさわやかに語りました。戦争法廃止に向けた野党共

山形、上山で 新春の集い開催

1月23日は山形市で、2月14日は上市市で日本共産党と後援会の新春の集いが開かれましたが、夏の参院選は何としても戦争法を強行した与党勢力に勝利しなければとの決意や思いにあふれたものになりました。石山ひろゆき参院候補が政策や決意を堂々とさわやかに語りました。戦争法廃止に向けた野党共

闘や選挙協力について中央の政党間協議や山形での現状も話され、継続して努力していくことも報告されました。

その後、2月19日5野党党首会談が開かれ、安保法制の廃止を共通の目標とすることを合意しました。これは、今後の政治を動かす大きな力となります。山形でもその具体化のため力を尽くしていきます。

ゆり子の 視点

学ぶ意欲つづ す高学費

進学の時期ですが、悩みは学費です。「ほんとは大学に行きたけれど短大で現実も指摘されています。経済格まんする」「兄が大学です。大学運営費交差の影響が、学力に学に行つたから私は付金が減らされればも及んでいるとの指就職する」「ひとり授業料引上げにつな摘もあります。世界親家庭なので大学は「がることが国会で明でも異常なこの高学費を何とかしなければ」などの声が聞らかにされました。ばと思います。18歳かれます。大学進学教育の機会均等とばと思います。18歳してもアルバイトでいわれますが、経済選挙権実施も目前で勉強ができない、奨的格差が学ぶ意欲やす。大いに訴えてい学金が返済できない若者の希望をつぶします。